



### 3/1~6 甘くておいしい氷川のイチゴ♪～学校給食にイチゴ贈呈～

八代地域農業協同組合和鹿島いちご部の西田博幸部長より、町内の小中学校5校の給食用食材として、イチゴ(さがほのか)2200個を贈呈していただきました。

この贈呈は本町の合併当初から毎年行われており、子どもたちも楽しみにしています。イチゴは、各学校の給食のデザートメニューとして届けられました。

子どもたちは、「やったー、イチゴ大好き♪」と笑顔を見せ、生産地でしか味わえない、新鮮で甘くておいしいイチゴをしっかり味わいながら食べていました。



▲とってもおいしかったよ

### お詫びと訂正

広報ひかわ3月号(No.161)に掲載した記事に誤りがありました。読者の皆さまならびに関係者の皆さまにご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げますとともに、次のとおり訂正させていただきます。

- ・P.3 平成31年氷川町消防団出初式  
通常点検成績 躍進賞について  
(誤) 第3分団 (正) 第4分団
  - ・P.6~7 小学校運動部活動社会体育移行団体部員募集
    - ①FC氷川(サッカー)の活動費  
(誤) 1万2千円/月 (正) 1万2千円/年
    - ②氷川ジュニアバレーボールクラブ(バレーボール)の活動費  
(誤) 後援会費 千円/月  
(正) 部費1~2年生 2千円/月  
3~6年生 3千円/月 2人目以降は1000円引き
    - ③氷川B-GIRLSバスケットボールクラブ(バスケットボール)のチーム名  
(誤) 氷川B-GIRSバスケットボールクラブ  
(正) 氷川B-GIRLSバスケットボールクラブ
- ※各クラブの活動費などは、4月以降変更となっている場合がありますので、詳しくは各クラブへお問い合わせください。
- ・P.11 熊日郡市対抗女子駅伝/郡市対抗熊日駅伝の結団式の様子の写真が、平成30年の写真であったもの(下が今回の写真)



### 2/9 読書を通じて学ぶ～第45回本まつり～

氷川町公民館において、第45回本まつりが開催され、200人の参加がありました。

本まつりは、氷川町出身で株式会社電通の創始者である光永星郎氏(雅号八火)の遺徳や座右の銘「健・根・信」の教えを基に、読書を通じて立派な人になろうという願いを込めて行われています。

本まつりの一環として、読書感想画・感想文を募集しており、感想画は小学生109点、中学生19点、感想文は小学生45点、中学生40点の応募があり、その表彰が行われました。

受彰者を代表して古家駿斗さん(宮原小6年・立神)が「君たちはどう生きるか」、栗原巧さん(竜北中1年・南鹿野)が「認知症になった私が伝えたいこと」の発表がありました。

また、表彰式後は劇団パレットによる人形劇「ヘンゼルとグレーテル」があり、子どもたちだけでなく、大人たちも大いに楽しんでいました。



▲読書感想画・感想文の表彰の様子

### 2/23 生涯学習推進と地域の活性化を目指して～氷川町公民館大会・人権啓発集会～

氷川町公民館において、平成30年度氷川町公民館大会・人権啓発集会を開催し、約140人の参加がありました。

大会では人権作品の表彰や、読み聞かせ活動グループと地域学校協働活動推進委員による生涯学習活動の発表が行われたほか、グループホームせせらぎの高橋恵子さんによる高齢者の人権に関する講演が行われました。これからも町と住民が一体となって活動を推進していきます。



▲読み聞かせグループによる活動報告



▲人権作品で表彰された皆さん

### 2/24 子どもが主役!～第14回氷川町子ども会大会～

氷川町公民館において、第14回氷川町子ども会大会を開催しました。

開会行事では、今年度に他の模範となる活動を実施した南鹿野、今、下宮子ども会が表彰され、事例発表が行われました。

このほか、ジュニアリーダーによるオリエンテーションや、山都町在住の家族で演劇を行う劇団天然木によるミュージカルが披露されました。最年少では小学4年生の子どもが元気いっぱい演じている姿を見て、同じ世代の町内の子どもたちは食い入るように劇を鑑賞していました。



▲劇団天然木によるミュージカル